

第二種奨学金「利率の算定方法」変更届

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

下記のとおりに届出しますので、「利率の算定方法」の変更をお願いします。

大学 (院)				生年月日		西暦		年		月		日	
短期大学				学 部		学 科 (科)		年 次		(満)		歳	
学 校				課 程		研 究 科		学 年		学 籍 番 号			

奨 学 生 番 号								フリガナ				印
8	0	0						氏 名 (自署)				

・太枠線内及び必要事項は正確に、もれなく記入し、押印のうえ学校に提出する。

私は、貴機構の第二種奨学金の「利率の算定方法」について、

利率固定方式

利率見直し方式

への変更を届け出ます。

↑

いずれかを○で囲んでください。

- (注1) この第二種奨学金「利率の算定方法」変更届は、平成19年4月以降に奨学生として採用された学生が、申込時に選択した「利率の算定方法」を変更する際に提出するものです。平成19年3月以前に採用された奨学生は提出できません。
- (注2) 「利率の算定方法」は、貸与期間中の一定期間変更が可能です(貸与期間終了後は変更できません)。提出期限は必ず在学期に確認してください。

■保証制度(必ず記入してください。)

保証制度 (該当を ☒ で選択)		連帯保証人承諾欄 (※確認書で連帯保証人を選択した者は、必ず承諾を受けること)	
☐ 人的保証 (右欄を記入)		上記の者が「利率の算定方法」を変更することを承諾します。	
		機構届出の連帯保証人 氏 名	
		(自署・押印)	
☐ 機関保証		今後貸与を受ける奨学金の保証を、引き続き公益財団法人日本国際教育支援協会に委託しますので、保証料は貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構が差し引いて同協会に支払うこととしてください。	

※機構届出の連帯保証人が債務整理(破産等)中の場合は、本届提出前に『「確認書」連帯保証人変更・転居届』を提出してください。

■本人が未成年者の場合のみ記入

上記の者が、現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。

親権者又は後見人	〒		住 所		電話番号	
	(親権者・後見人)					
	氏 名		(昭和・平成)		生年月日	
	(自署)				年 月 日	
	〒		住 所		電話番号	
	(親権者)					
	氏 名		(昭和・平成)		生年月日	
	(自署)				年 月 日	

本人が未成年者の場合には、親権者がそれぞれの欄に自署・押印してください。親権者が連帯保証人の場合も、本人が未成年者であれば必ず自署・押印してください。親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親です。両親がいる場合は、必ず二名とも記入してください。いずれかがいない場合は一人が記入し、余白に一人の旨を記入してください。後見人がある場合は、後見人が自署・押印してください。

上記の届出を適当と認めます。

年 月 日

学 校 名

学 校 長

(関係部課長)

職印

電話番号 (担当者名)	
()	
— —	
学 校 番 号	区 分
● ● ● ● ● ● ● ●	● ● ● ● ● ● ● ●

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

(14. 4)